

小野 あずさ

展示会照明で学んだこと

先日、ミラノのデザインフェア、サローネ(今年のテーマはインテリア照明)の一環で、イギリスのインテリアデザイナー、Tom Dixonのインテリア照明の展示会のお仕事に関わらせていただきました。普段、展示会のお仕事は極稀にしか関わったことがありませんでした。今回、照明ランプを照明するという、とても興味深い経験をさせていただきました。

Tom Dixonのインテリア照明は奇抜な形のものや、素材に凝ったデザインが多く、照明の当て効がありました。特に興味深かったのは、Melt(メルト)という照明ランプでした。このランプは、天井から吊るタイプのインテリア照明で、中に普通の電球が入っていて、溶けかけの氷をイメージして作られた形のプラスチックで覆われています。金色、銀色、銅色の3色のプラスチックでした。素材は半透明のプラスチックで、その素材の内側は鏡の成分でコーティングされています。なので、中の電球をつけると、電球の光がプラスチックの中で乱反射して、その歪んだ光がプラスチックを通過して外に出てきます。そしてその照明ランプを、より魅力的に見せ、氷が溶けながら、だんだんと3色に変化していく過程を照明で演出するのが私たちの仕事でした。

それらのメルトランプのバックグラウンドには大きなスクリーンがあり、1分半かけて氷が3色に順繰り変わりながら、早送りで溶けていく映像がループで流れています。その映像に合わせて、私たちはこのメルトランプを1色ずつ制御し、かつ、持ち込みの灯体(我々がイギリスから持ち込んだ灯体-150W Dedo head 60灯－映画撮影によく使われる小さくて隠し当ての便利な灯体です)で、いろいろな角度から時間差で当てて制御しました。制御操作自体は単純なのですが、映像の中の氷と実際のメルトランプの色を同色にする作業(Leeフェルターの色選び)に時間がかかりました。

今回の仕事で新しく学んだのは、照明制御システムPharosファロス(ソフトウェア＋脳みそ入りDMX出力モデム)です。ソフトウェアは無料で、モデムは18万円ほどです。建築照明でよく使われる照明制御システムだそうで、普通の劇場卓と違い、一度ラップトップ上でプログラミングしたら、後はそれをモデムに記憶させて、モデムだけディーマーシステムに繋げておけば、後はモデムが制御された時間に合わせて永遠に作動するというシステムです。タイムラインに合わせて、映像、音響、照明、すべてをDMX、Artnet、Midi、Dali でIn-put & Out putコントロールできるので、インスタレーションや展示会に向いています。

このシステムで便利だったのは、一目でどこに灯体があって、それぞれの灯体が今何をしているかが、一瞬で見渡せるシンプルで見やすい制御システムでした。ETC Gio/Ionに入っているマジックシート画面や、Grand MAのレイアウト画面にも似ています。嬉しいのは照明プランをそのままjpgで読み込んで、その上に灯体(チャンネル)をソフトウェアの画面上で置けるので、図面を書いた本人にも、図面を読むテクニシャンにとっても見やすいというわけです。

このソフトウェアはなんといっても、タイムラインプログラミングに向いているので、タイムコードがすでに決まっている、音楽や映像に合わせた公演、イベントにも強いと思います。

プログラミングの仕方は簡単で、照明プランやスペースの図面をjpgで取り込み、灯体を選んで(自分でも新しい灯体、パーソナリティーを作れます)その図面上に置きます。その後、ドラグ&ドロップ方式でパッチをします。好きな灯体をセレクトし、グループを作ります。後はタイムライン(シークエンス：長さはタイムラインごとに決められる)を1つずつ作っていきます。

例：LEDパーカン数体のカラーチェースを20秒して、その後30秒間、一頭ずつ音楽に合わせてフラッシュさせる動作を永遠に繰り返すというタイムラインを作ります：タイムラインの長さ＝50秒/グループ-すべてのLEDパーカン＝カラーチェースをタイムラインにドラッグして始まるタイミングと終わるタイミングをセットする/その後一頭一頭のタイムラインに100% 継続をドラッグして始まるタイミングと終わるタイミングをセットする。ループ＝ オン

このタイムラインの00:00秒に音楽スタート信号(ゲージ100%)をドラッグし、00:48秒に音楽リセット信号(ゲージ50%…機材によって異なりますが)をドラッグする。

それぞれのタイムラインのソフトボタン(サブマスター/エグゼクキューターボタンのようなもの)を作り、それを実行すれば、後はお任せです。お互いのタイムラインをトリガーし合うことも可能です。今後、展示会の機会があったらまた使ってみたいと思います。

最後に、ミラノ万博の準備で頑張っていらっしゃる岡山さんに、ミラノでお会いできたのがとても嬉しかったです。万博のご報告、楽しみにしております！



